

第5回山梨大学合唱団東京公演

「耳をひらく」出版記念のために

楽しい音楽の夕べ

指揮／佐々木 基之

チェロ 河村洋人
ピアノ 五味伸子

本年は定演に引き続い、東京公演を年内にすることになりました。昨年のミサ・ブレヴィスで味をしめてヴィクトリアの六重唱のミサをやってみようと練習を始めたところ、夏合宿で大半うたえたので、耳のひらいた学生指揮者の指導力の向上に驚きました。無指揮で譜も見ずにうたう姿は、まさに中世紀の教会さながらの想いです。

学生指揮者の分離唱訓練も堂に入ったもので、今や私にとっては甲府通いは行楽気分といったところです。

チェロと合唱の試みに、耳をひらいた河村君が協演してくれました。ピアノ伴奏も学生で果たせました。梨大合唱団に巡り合ったことは私の生涯のよろこびであり、感謝の心が胸一杯に溢れんばかりです。

「耳をひらく」を御一読下さって、皆さんのお力で分離唱を広めて下さるようお願いいたします。

佐々木 基之

1977年12月11日(日)午後2時開演

石橋メモリアルホール

主催 紫翠会

後援 柏樹社